

JSHT SDGs

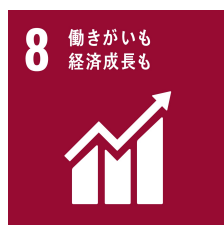
日本熱処理技術協会のSDGs

一般社団法人 日本熱処理技術協会は
熱処理技術のプラットフォームとして
9つのSDGs（Sustainable Development Goals）に積極的に取り組みます

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



ジェンダー平等を実現しよう
■男女平等に活躍できる業界の実現
ダイバーシティを重んじ熱処理業界における誰もが平等に活躍できる場を提供し、積極的にその環境整備を推進します。



働きがいも経済成長も
■人権・ダイバーシティ・ワークライフバランスを視野に入れた働き方改革の推進
熱処理現場の働く環境の改善とデジタルトランスフォーメーション(DX)推進により、会員の利便性の向上と多様な優れた人財の確保に努めることで業界の持続的発展に貢献します。



住み続けられるまちづくりを
■環境にやさしいモノづくりの推進
熱処理に関する低環境負荷技術に積極的に取り組みます。



気候変動に具体的な対策を
■脱炭素化社会実現への貢献
2050年カーボンニュートラルを見据え、各種工業炉が抱える課題を提起し、排熱ならびにクリーンエネルギーの積極利用など熱源シフトにも取り組みます。



質の高い教育をみんなに
■業界の人財育成と技能伝承
協会機関誌「熱処理」、不定期刊行物、講演大会、セミナーおよび講習会の充実と魅力向上を図り、次世代を担う学生や研究者を含め熱処理業界の人財育成に努めます。



エネルギーをみんなにそしてクリーンに
■省資源・省エネルギーへの不断の取り組み
省エネルギー・クリーンエネルギー化を視野に入れた革新的熱処理システムやプロセスの創出に取り組み、カーボンニュートラルな社会の実現に貢献します。



産業と技術革新の基盤をつくろう
■弛まぬ技術革新による持続可能な産業化の推進
熱処理に関する学術と技術において、教育・情報共有の場づくりやその基盤の拡充を図ると共に、産学官の連携活動の推進に努めます。



つくる責任 つかう責任
■熱処理の生産から使用に至るハードとソフト技術への取り組み
熱処理に関するつくる立場とつかう立場を考えたハードからソフトに至る技術全般に対するワンストップソリューションのプラットフォーム機能を担い、つくる側とつかう側から責任ある対応に努めます。



パートナーシップで目標を達成しよう
■産学官連携のグローバル推進
(一社)日本金属熱処理工業会をはじめとする国内関係団体さらには国際熱処理学会(IFHTSE)や海外業界団体との交流を通じ、グローバル視点で目標達成に努めます。